

## ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ : <http://www.bosch.co.jp>  
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

 **0120-345-762**

(土・日・祝日を除く、午前9:00~午後6:00)

\* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161  
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用  
はできませんのでご了承ください。



1 609 92A 1R8

1 609 92A 1R8 (2016.03)

# 吸じんオービタルサンダーミニ GSS 1400A 型



## 取扱説明書

このたびは、弊社吸じんオービタルサンダーミニをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



# 目次

●安全上のご注意	
警告表示の区分	2
電動工具全般についての注意事項	2
吸じんオービタルサンダーミニについての注意事項	8
●本製品について	
用途	12
各部の名称	12
仕様	13
標準付属品	14
●使い方	
作業前の準備をする	15
作業する	22
粉じんを取り除く	24
●困ったときは	
故障かな?と思ったら	25
修理を依頼するときは	26
●お手入れと保管	
クリーニング	27
保管	27
●付録	28

ご安全  
上意の

つ本  
製  
い品  
てに

使  
い  
方

困  
っ  
た  
と  
き  
は

保  
お  
手  
入  
れ  
と  
管  
と

付  
録

# 安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

## 警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。



**警告**

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



**注意**

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## 電動工具全般についての注意事項

ここでは、電動工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいた吸じんオービタルサンダーミニには、当てはまらない項目も含まれています。

# 警告

ご安全  
注意の

## 1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



## 2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。



## 3. 感電に注意してください。

- ◆ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。  
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

## 4. 子供を近づけないでください。

- ◆ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- ◆ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。

## 5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

## 6. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

## 7. 作業に合った電動工具を使用してください。

- ◆ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

## 8. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



## 9. 保護めがねを使用してください。

- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

## 10. 防音保護具を着用してください。

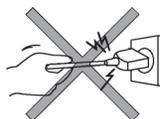
- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

## 11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。

- ◆ 電動工具に集じん機などが接続できる場合には、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

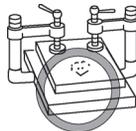
## 12. コードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。



## 13. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。



## 14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。



## 15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

## 16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



## 17. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。

## 18. 不意な始動は避けてください。

- ◆ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。

## 19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

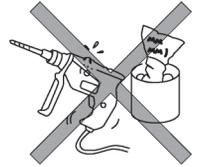
## 20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ 電動工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



## 21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。  
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはポッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。  
スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店、またはポッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。



## 22. 異常や故障時には、直ちに使用を中止し、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いてお買い求めの販売店、またはポッシュ電動工具サービスセンターに、点検、修理を依頼してください。

そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。

<異常・故障例>

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・電源コードに深いキズや変形がある。
- ・コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・焦げくさい臭いがする。
- ・ビリビリと電気を感じる。
- ・スイッチを入れても動かない。 など

## 23. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびポッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

## 24. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。

修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

**この取扱説明書は、大切に保管してください。**

## 吸じんオービタルサンダーミニについての注意事項

電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、吸じんオービタルサンダーミニをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

ご安全  
注意の



**警 告**

1. 必ず銘板に表示してある電圧の電源を使用してください。
  - ◆ 表示を超える電圧で使用すると、回転数が異常に高速となりけがの原因になります。
2. 電源プラグに合った電源コンセントを使用してください。  
電源プラグの改造は、絶対に行わないでください。  
アースした（接地した）電動工具にアダプタープラグを使用しないでください。
  - ◆ 純正電源プラグに適合した電源コンセントを使用しないと、感電の恐れがあります。
3. 雨中での作業は行わないでください。また、本体を雨ざらしにしたり、ぬれた場所に置いたりしないでください。
  - ◆ 感電の恐れがあります。
  - ◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。
4. やむを得ず、湿気の多い場所で使用する場合は、漏電遮断器（RCD）を設置して給電してください。
  - ◆ 漏電遮断器の設置で、感電する危険が低減されます。
5. 疲労していたり、薬・アルコールを服用していたりするときには、使用しないでください。
  - ◆ 電動工具操作中に一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。

6. 作業中は、必ず防じんマスク・保護めがねを着用し、吸じんを行ってください。
  - ◆ 作業中に発生する粉じんは、健康を害します。
  - ◆ 必要に応じて、滑り止め付き安全靴、ヘルメット、防音保護具（耳栓など）などの防護用具を使用することで、けがの防止につながります。
7. 取扱説明書に記載されている用途以外、または能力以上の作業には、絶対に使用しないでください。
  - ◆ 発煙・発火また思わぬ事故の原因になります。
8. 使用中は、本体を両手で確実に保持してください。
  - ◆ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
9. 使用中は、回転部に手や顔を近付けしないでください。
  - ◆ けがの原因になります。
10. 使用中は、電源コードを傷つけないよう注意し、常に本体の後ろに離してご使用ください。
  - ◆ 感電や故障の原因となります。
11. 加工材料は、確実に固定してください。
  - ◆ 確実に固定されていないと、けがの原因になります。
12. モーターを回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
  - ◆ けがの原因になります。
13. 本機内に、液体が浸入するような作業は避けてください。
  - ◆ 感電や故障の原因になります。
14. 誤って落としたり、ぶつけたときは、サンディングペーパーや機体などに破損、亀裂や変形がないことをよく点検してください。
  - ◆ 破損、亀裂があるとけがの原因になります。

15. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに点検、修理を依頼してください。
  - ◆ そのまま使用していると、けがの原因になります。
16. 石綿が含まれている材料への研磨作業は行わないでください。
  - ◆ 行いますと、健康を害します。
17. 使用する前に取り付けは間違いないか、各 부품の損傷がないか、その他問題がないかチェックして、本機の使用に問題がないことを確認してください。損傷などあれば、使用せずに修理をご依頼ください。
  - ◆ 多くの事故は、点検作業を怠ったときに起きています。
18. 長時間使用するときは、火災に注意してください。  
 また、研磨材やサンダー本体が過熱しないように注意してください。  
 特に、ニスやポリウレタンなどの化学物質が混ざったり、長時間の作業で粉じんが熱かたりするときは注意してください。
19. 金属の研磨作業などで火花が発生した場合など、ダストバック内やマイクロフィルターに付着した粉じんが発火することがあります。  
 定期的に、集じん装置を空にしてください。

20. 鉛コーティングしてある作業材料やある種の木材、鋳物や金属への作業から発生する粉じんは、健康に悪影響を与える恐れがあります。作業者や見学者が粉じんを触ったり吸い込んだりすると、アレルギー反応、あるいは呼吸器感染症を引き起こす可能性があります。

特に樺材やブナ材から出る粉じん、木材処理添加物（クロム酸、防腐剤）は発がん性があると考えられています。

アスベストを含む材料への作業は、専門知識のある方にのみ許されています。

- ・ できる限り、材料に合った集じん装置を使用してください。
- ・ 作業場所の換気に注意してください。
- ・ D S 2 クラス以上のフィルター付き防じんマスクの着用をお勧めします。

◆ 作業場で粉じんの堆積は避けてください。容易に発火する恐れがあります。

## 注 意

1. サンディングペーパーや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

◆ 確実にないと外れたりし、けがの原因になります。

2. 本機のスイッチを入れるときは、本機の回転部が身体に接触していないことを確認してください。

◆ 接触したままスイッチを入れると、けがの原因になります。

3. 本機を無理に強く押しつけて使用しないでください。

◆ モーターやサンディングベルトの寿命を短くするだけでなく、けがの原因になります。

4. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っ掛けたりしないでください。

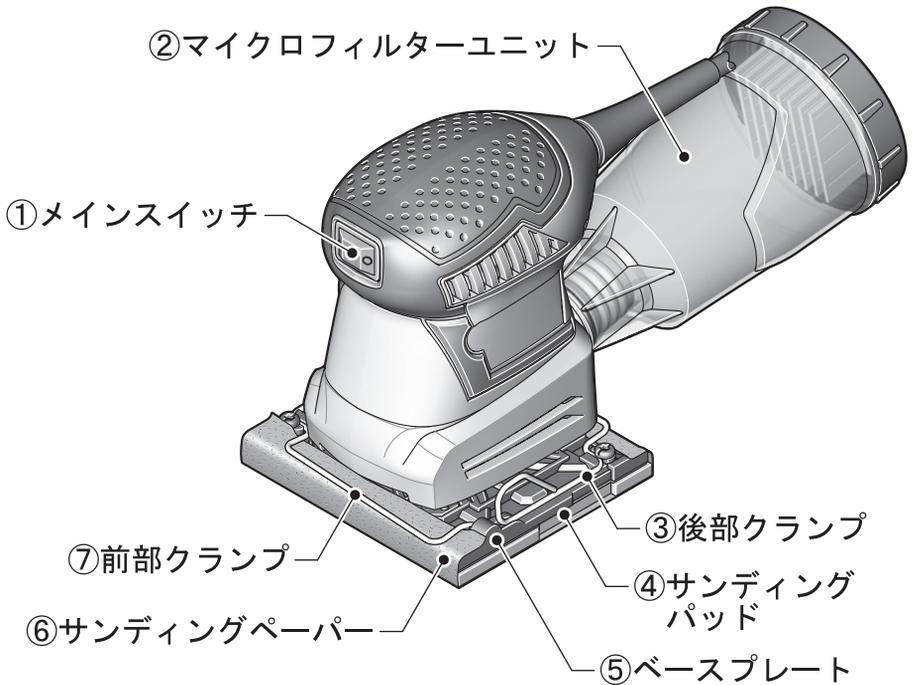
◆ 材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。

# 本製品について

## 用途

- ◆ 木材、プラスチック、金属等の平面の研磨に最適です。
  - ・ 表面仕上げ
  - ・ 塗装はがし
  - ・ 塗装下地仕上げ
  - ・ 金属の錆落とし

## 各部の名称



◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

## 仕 様

型 番	GSS 1400A
消費電力 (入力)	180W
定格電圧	AC100V (50/60Hz)
回転数 (無負荷時)	12000min <sup>-1</sup> (回転/分)
ストローク (無負荷時)	24000min <sup>-1</sup> (回/分)
オービットダイヤ (軌道)	1.6mm
振動3軸合成値	4.9m/s <sup>2</sup> EN60745-2 に基づき測定
吸じん機構	マイクロフィルターシステム
質 量	1.2kg
サンディングペーパーサイズ	
マジック式	115mm×107mm
クランプ式	114mm×140mm
サンディングパッドサイズ	113mm×101mm

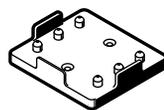
つ本  
製  
い  
品  
てに

## 標準付属品

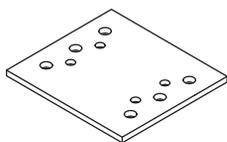
本  
製  
品  
に



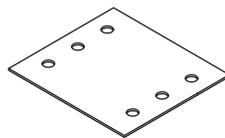
マイクロフィルターユニット



パンチングツール



ラバーパッド



クランプ式サンディングペーパー  
#120 2枚

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

# 使い方

## 作業前の準備をする



**警告**

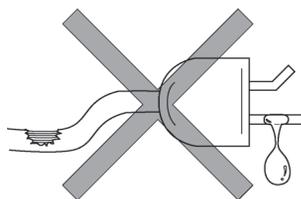
- ◆ 作業前の準備をするときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ◆ 電源コードや電源プラグが損傷しているときは、直ちに使用を中止してください。お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。



使  
い  
方

## ● 使用電源を点検する

- 単相 AC100V (50/60Hz) か？
- コンセント不良（ガタ）のため、電源プラグが簡単に抜けないか？
- 電源コードが断線していたり、電源プラグが破損していたりしていないか？



## ● サンディングペーパー⑥（別売）を選ぶ

作業や材料に合わせてサンディングペーパーを選択してください。

## ● サンディングペーパー⑥を取り付ける・取り外す



**警告**

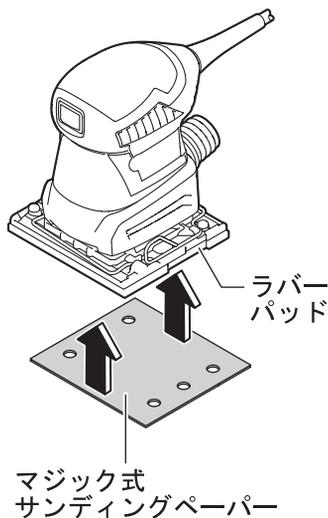
◆ けがの発生を防ぐため、電源プラグを電源コンセントから抜き、取り付け・取り外し作業をしてください。



### マジック式サンディングペーパーの取り付け

☞ マジック式サンディングペーパーは、ボッシュ純正品をご使用ください。

1. ラバーパッドが取り付けられているか確認します。  
取り付けられていないときは、ラバーパッドに交換してください。  
(19 ページ「サンディングパッド④を交換する」参照)  
☞ サンディングパッド④は、クランプ式サンディングペーパー用のフェルトパッドとマジック式サンディングペーパー用のラバーパッドの2種類があります。  
お買い上げ時は、クランプ式サンディングペーパー用のフェルトパッドが装着されています。
2. ラバーパッドに付着したゴミ等を取り除きます。  
ラバーパッドの取り付け面にゴミ等が付着していると、サンディングペーパーがしっかりと取り付けられないことがあります。
3. マジック式サンディングペーパーの穴の位置が、ラバーパッドの吸じん用穴の位置と合うようにして、軽く押しつけて装着します。

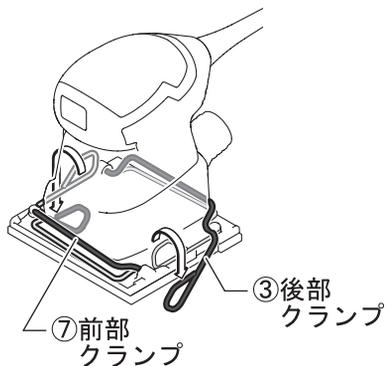


### マジック式サンディングペーパーの取り外し

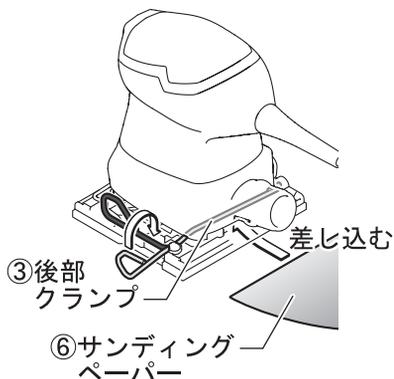
マジック式サンディングペーパーの端を持ち上げ、引きはがします。

## クランプ式サンディングペーパーの取り付け

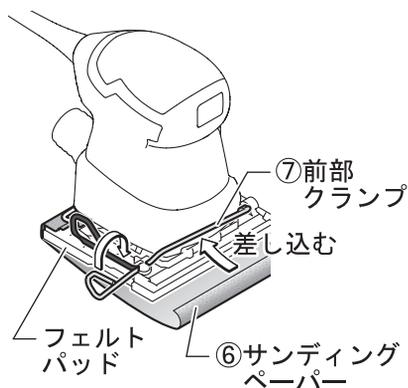
1. フェルトパッドが取り付けられているか確認します。  
取り付けられていないときは、フェルトパッドに交換してください。  
(19 ページ「サンディングパッド④を交換する」参照)
2. 前部クランプ⑦と後部クランプ③のレバー部をそれぞれ引き上げてベースプレート⑤の溝から外し、両方のクランプを緩めます。



3. サンディングペーパー⑥を後部クランプ③とベースプレート⑤の間にしっかり奥まで差し込みます。
4. 後部クランプ③のレバー部を引き上げてサンディングペーパー⑥を押さえ、レバー部を内側に押しながらベースプレート⑤の溝に引っ掛けます。



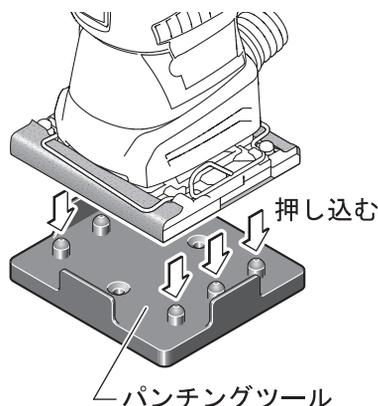
5. サンディングペーパー⑥をフェルトパッドに合わせて折り曲げ、サンディングペーパー⑥の先端部を前部クランプ⑦とベースプレート⑤の間に差し込みます。



6. サンディングペーパー⑥をぴんと張りながら前部クランプ⑦のレバー部を引き上げてサンディングペーパー⑥を押さえ、レバー部を内側に押しながらベースプレート⑤の溝に引っ掛けます。

☞ サンディングペーパー⑥は、たるみがないよう十分に張ってください。たるみがあると、仕上面にむらができたり、サンディングペーパー⑥が破損したりします。

- ☞ ロール売りなど、吸じん用の穴がないサンディングペーパー⑥は、パンチングツールで穴をあけます。サンディングペーパー⑥をサンダー本体に取り付け、パンチングツールの角と、フェルトパッドの角を合わせて押し込み、穴をあけます。



## クランプ式サンディングペーパーの取り外し

1. 前部クランプ⑦と後部クランプ③のレバー部をそれぞれ引き上げてベースプレート⑤の溝から外し、押し下げて両方のクランプを緩めます。
2. サンディングペーパー⑥を引き抜きます。

## ● サンディングパッド④を交換する

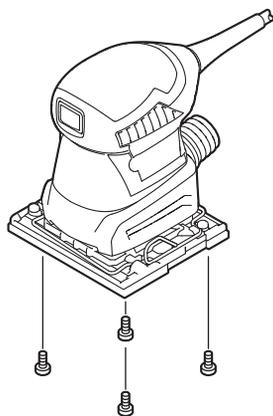
傷付いたまたは摩耗したサンディングパッド④は必ず交換してください。

サンディングパッド④は、クランプ式サンディングペーパー用のフェルトパッドとマジック式サンディングペーパー用のラバーパッドの2種類があります。

お買い上げ時は、クランプ式サンディングペーパー用のフェルトパッドが装着されています。

交換するときは、下記の手順で作業してください。

1. サンディングペーパー⑥を取り外します。
2. 取り付けネジ 4 本を緩め、サンディングパッド④を取り外します。  
☞ ヘックスローブドライバー (T-20) を使用してください。
3. 取り付けるサンディングパッド④のネジ穴と吸じん用穴が、本体の穴と合うように置き、取り付けネジを締めます。



使  
い  
方

## ● マイクロフィルターユニット②を取り付ける・取り外す

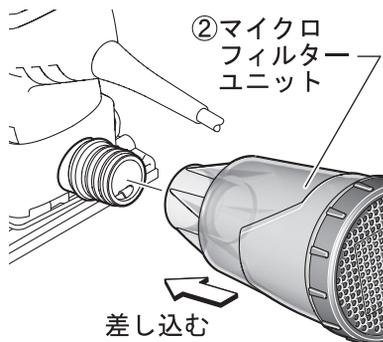


注意

◆ 長時間研磨する場合や、身体に有害な粉じんが発生する研磨の場合には、外部の吸じん装置を接続しての使用をお勧めします。

### 取り付け

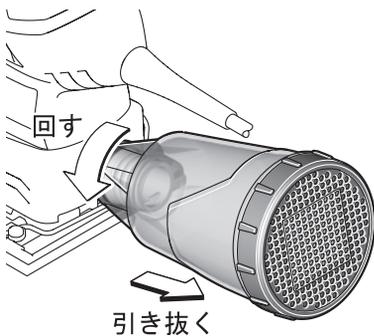
マイクロフィルターユニット②を開口部に合わせ、押し込んで取り付けます。



### 取り外し

図のようにマイクロフィルターユニット②を回し、引き抜きます。

マイクロフィルターユニット②の本体との接続部を上向きにすることにより、内部にたまった粉じんがこぼれ落ちずに作業することができます。



## ● 吸じんシステム（別売）と接続する

 **警告** ◆ 研磨すると火花が出る可能性のある場合は接続しないでください。

吸じん専用ホース、ホースアダプターを介して、ボツシュ・マルチクリーナーと接続することで、吸じんしながら作業をすることができます。

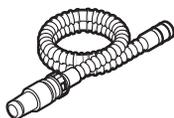
（吸じん専用ホース、ホースアダプター、マルチクリーナーは別売）



吸じんオービタル  
サンダーミニ

GSS1400A

+



吸じん専用ホース  
φ19mm（別売）

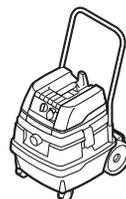
1 610 793 002 (5m)

+



ホースアダプター  
（別売）

1 609 200 933



マルチクリーナー  
（別売）

GAS 25  
GAS 50

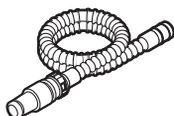
使  
い  
方



吸じんオービタル  
サンダーミニ

GSS1400A

+



吸じん専用ホース  
φ19mm（別売）

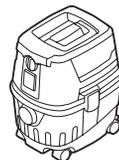
1 610 793 002 (5m)

+



ホースアダプター  
（別売）

1 609 200 933



マルチクリーナー  
（別売）

GAS 10PC



注意

- ◆ 金属の研磨に使用したサンディングペーパー⑥は、他の材質の研磨に使用しないでください。

① 電源プラグを電源コンセントに差し込む



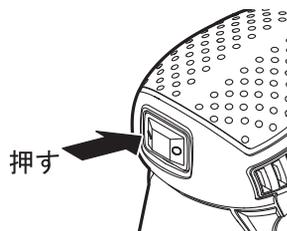
警告

- ◆ 「メインスイッチ①」が ON の状態になっていないことを確認してから、電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。

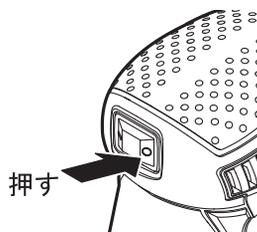
② 材料に当てて、「メインスイッチ①」を ON にする

スイッチの ON/OFF

スイッチ ON : 「メインスイッチ①」を “I” の位置に倒します。



スイッチ OFF : 「メインスイッチ①」を “O” の位置に倒します。



### 3 作業する



警告

◆ 作業するときは、サンダー本体の先端部に手や顔を近づけないでください。

サンディングペーパー⑥全体を加工面に当て、材料上を適度の圧力で動かして作業を行ってください。

☞ 一定の力で材料に押しつけるようにすると、サンディングペーパー⑥を長く使用できるようになります。

☞ 必要以上強く押しつけても研磨能率は上がりません。逆にサンダー本体やサンディングペーパー⑥を消耗させることになります。

## 粉じんを取り除く



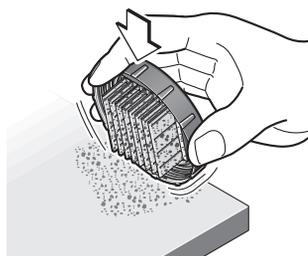
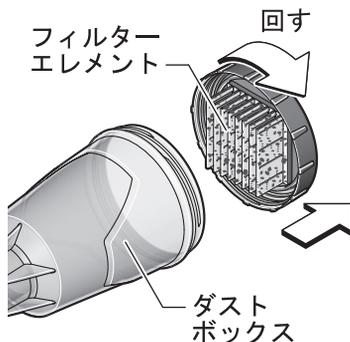
### 警告

- ◆ 下記の状態になったとき、発火する恐れがあります。作業の終了ごと、マイクロフィルターユニット②から、粉じんを取り除くようにしてください。
  - 金属加工中に発生した火花を吸じんした。
  - ニスの粉じんと、ポリウレタンの粉じんやその他化学物質の粉じんが混ざってしまった。
  - 長時間の作業で、熱くなったサンディングペーパーの破片を吸じんした。

### 使 い 方

☞ マイクロフィルターユニット②は半透明な容器になっていますので、たまった粉じんが簡単に確認できます。マイクロフィルターユニット②にたまった粉じんは適宜処理し、フィルターエレメントは定期的に清掃してください。

1. フィルターエレメントを矢印の方向に回して、ダストボックスから取り外します。
2. ダストボックスにたまった粉じんを処理します。
3. フィルターエレメントを図のように軽くたたきます。
4. フィルターエレメントのひだ部分を柔らかいブラシなどで清掃します。
5. 清掃が終わったら、フィルターエレメントをダストボックスに取り付けます。



# 困ったときは

## 故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
「メインスイッチ①」を ON にしても、作動しない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに差し込む
吸じんしない	マイクロフィルターユニット②が目詰まりしている	マイクロフィルターユニット②を清掃するか、新しいものと交換する
	サンディングペーパー⑥とサンディングパッド④の穴がずれている	正しく装着する
	ボッシュマルチクリーナーと正しく接続されていない（吸じんシステム使用の場合）	正しく接続する（21 ページ「吸じんシステムと接続する」参照）
「メインスイッチ①」を OFF にしても、作動したまま止まらない	内部パーツの不良	修理を依頼する

## 修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル ☎ 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後6:00

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。  
コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 39

TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

# お手入れと保管



- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、電源プラグを電源コンセントから抜いてお手入れしてください。



## クリーニング

- 通風口などに付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす
- 乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

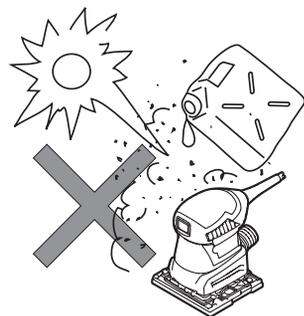
☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



保  
お  
手  
入  
れ  
と  
管

## 保 管

- 吸じんオービタルサンダーミニを使った後は、きちんと保管する
  - 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
  - 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
  - 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、40℃以上になるところに置かない。
  - ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。



# 付 録

材 料	サンディングペーパー粒度 粗削り 仕上げ
 <p data-bbox="470 323 604 382">塗装はがし (金 属)</p>  <p data-bbox="470 435 604 495">塗装はがし (木 材)</p>  <p data-bbox="470 548 604 608">塗装面への 研 磨</p>	<p data-bbox="694 335 869 363">180      -</p> <p data-bbox="694 445 869 473">40        120</p> <p data-bbox="694 555 869 583">120      180</p>
  <p data-bbox="470 707 604 735">木材の研磨</p>   <p data-bbox="470 820 604 848">合板の研磨</p>	<p data-bbox="694 707 869 735">80        180</p> <p data-bbox="694 820 869 848">180      -</p>